

フレッシュ名曲コンサート
MUSAMURAクラシック

「第九」

演奏会2019



©上野隆文

【曲目】
ブラームス／悲劇的序曲
ベートーヴェン／
交響曲第9番ニ短調「合唱付」



指揮：井崎 正浩



ソプラノ：佐藤 美枝子



メゾ・ソプラノ：相田 麻純



テノール：工藤 和真



バリトン：押川 浩士

©Yoshinobu Fukaya

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団 合唱：MUSAMURA第九合唱団

2019年 **12月8日** (日)
15:30開演 (15:00開場)
武蔵村山市民会館 大ホール

料金(全席指定・税込)

※未就学児入場不可。※当日券500円増。

一般／3,000円 高校生以下／1,000円

キャンディ・パレット会員／前売2,700円 ※お1人様2枚まで割引価格適用。

ハンディ・チケット／前売2,700円

※障がい者手帳をお持ちのご本人と介助者1名まで割引価格適用。

発売日／9月7日(土) 10:00～

プレイガイド

- 情報館「えのき」(イオンモールむさし村山1階) …… TEL:042-505-8544
- 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター …… TEL:042-590-1430
- 宮地楽器 国立音楽大学店 …… TEL:042-537-8200
- 東大和市民会館ハミングホール …… TEL:042-590-4411
- チケットぴあ (Pコード:157-926) …… TEL:0570-02-9999
- ローケ (Lコード:33352) …… TEL:0570-084-003
- e+(イープラス) ※PC・携帯共通 …… eplus.jp

託児サービス

■受付時間 [月～金] 9:00～18:00 (祝日除く)
■保育料 0歳児:3,000円 1歳児以上:2,000円
■申込期限 公演日の10日前まで。

お問合せ・お申込み
株式会社ママ MATE
TEL:048-752-7711

フレッシュ名曲コンサート
MUSAMURAクラシック「第九」演奏会2019
キャンペーンコンサート

相田麻純
メゾソプラノ リサイタル

2019年 **10月20日** (日)
15:00開演 (14:30開場)
武蔵村山市民会館 小ホール

料金
(全席自由・税込)

一般前売500円
(当日800円)各種割引有

発売日
7/6(土)
10:00～

ご予約
お問合せ

武蔵村山市民会館 TEL:042-565-0226

〒208-0004 東京都武蔵村山市本町1-17-1
[開館時間] 9:00～22:00
[休館日] 毎月第1月曜日・年末年始(12/28～1/3)

[WEB予約] musashimurayama-sakurahall.jp 公式サイトから24時間いつでもチケットをお求めいただけます。

主催：武蔵村山市民会館・公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館) 共催：武蔵村山市教育委員会
企画協力：東京オーケストラ事業協同組合 企画制作：トールツリー(株式会社ケイミックスパブリックビジネス)



指揮: 井崎 正浩

福岡県出身。福岡教育大学音楽科卒業、オーストリア国立ウィーン音楽大学に学ぶ。指揮法を故安永武一郎、故遠藤雅吉、伊藤栄一、湯浅勇治、故エステルライヒャー、トイリングの各氏に師事。

1995年第8回ブダペスト国際指揮者コンクール優勝。その後ハンガリーの主要オーケストラ・国立歌劇場に客演し、ソムバトヘイ市・サヴァリア交響楽団の芸術監督兼常任指揮者、ブダペスト・オペレッタ劇場客演指揮者等歴任。“5つの竖琴国際音楽祭”委員会から「リラ大賞」を授与。近年ではロシア・ナショナル管弦楽団、ベルリン交響楽団、デュッセルドルフ交響楽団への客演も行う。日本では読響、日フィル、東フィル、東響、東京シティフィル、九響、セントラル愛知響等に客演。2007年よりハンガリー・ソルノク市の音楽総監督に就任。同市に所属する音楽・文化団体及び施設を総括する重責を担う。就任後毎年市立交響楽団の定期会員券が数日で完売する等反響は大きい。2015年1月、音楽総監督としての多岐に渡る活動が認められ、文化功労者に与えられる“カボシヴァーリ・ジュラ賞”、同年、8月にはハンガリー政府・大統領名により、ハンガリーにおける文化、科学、芸術の分野での活躍と功勞に対して、現在民間人に贈られる勲章の最上級勲位のひとつである”金十字功勞勲章”を授与される。現在、ソルノク市音楽総監督、ソルノク市立交響楽団芸術監督及び常任指揮者、日本指揮者協会・会員、東京指揮研究会・幹事。
<http://www.izakimasahiro.com/index.html>
http://www.concert.co.jp/artist/masahiro_izaki/



ソプラノ: 佐藤 美枝子

武蔵野音楽大学卒業。(財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第9期生修了後、イタリアに留学。留学中、第7回五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞し、1997年より(財)五島記念文化財団の奨学生としてさらに2年間イタリアで研鑽を積む。1998年、第11回チャイコフスキー国際音楽コンクール声楽部門で日本人初の第1位を受賞、世界の注目を集める。その他、第64回日本音楽コンクール声楽部門第1位をはじめ国内外のコンクールに入賞。CDはビクターエンタテインメントより「至上のルチア」[ああ、信じられないわ〜オペラ・アリア集]など7枚をリリース。2011年3月東京(藤原歌劇団公演)、2012年9月名古屋(愛知県文化振興事業団プロデュースオペラ)においてオペラ「ランメルモールのルチア」のタイトルロールで、2015年2〜3月には錦織健プロデュース・オペラ第6弾モーツァルト『後宮からの逃走』にコンスタツェ役で出演、好評を博した。2016年には藤原歌劇団「ドン・パスクアレ」ノリーナ、「ジャン・スキッキ」ラウレタ、ブーランク『人間の声』、「ラ・ボエム」ミミと新役に挑戦、意欲的な活動を続けている。藤原歌劇団員。

©Akira Muto



テノール: 工藤 和真

岩手県出身。15歳の時にクラシック音楽と出会う。東京藝術大学卒業。同大学院修了。声楽を小原一徳、佐々木朋也、市原多朗、エリザベス・ノルベルグ・シュルツの各氏に師事。市川市文化振興財団主催第28回新人演奏家コンクールにて優秀賞、第33回練馬新人演奏会オーディションにて最優秀賞を獲得。第1回かわさき新人声楽コンクール第1位。第84回日本音楽コンクール声楽部門第2位。第53回日伊声楽コンクール第1位、及び歌曲賞(岡部多喜子・嶺貞子賞)を受賞。オペラではマスカーニ作曲「カヴァレリア・ルスティカーナ」トゥリッドゥでデビューを果たした。これまでに「椿姫」アルフレード、「魔笛」タミーノ、「トスカ」カヴァラドッシ、「トゥーランドット」ボン、「フィガロの結婚」ドン・パジリオなどで出演。テレビ番組への出演やポピュラー曲のカヴァーライブを行うなどクラシック以外にも幅広いジャンルで活動する。テレビアニメ「ユーリ!!! on ICE」(テレビ朝日)では劇中曲アリア「離れずにそばにいて」、デュエット「離れずにそばにいて」で参加。

©Yoshinobu Fukaya



メゾ・ソプラノ: 相田 麻純

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院修士課程および博士後期課程の音楽研究科オペラ専攻を修了し、博士の学位を取得。在学中に安宅賞、アカンサス音楽賞および同声会賞受賞。第12回東京音楽コンクール声楽部門第3位。第77回日本音楽コンクールおよび第9回藤沢オペラコンクール入選。明治安田クオリティオペラライブ文化財団の奨学生としてイタリアのパルマ音楽院に留学。オーディションに合格し、パルマ歌劇場におけるヴェルディ・フェスティバルのコンサートに出演。モーツァルトからヴェルディに至るまで、数々のオペラに出演し、なかでもモーツァルト作曲「フィガロの結婚」のケルビーノ役など、メゾ・ソプラノの醍醐味ともいえる男性役を得意としている。ヘンデル「メサイア」、バッハ「ロ短調ミサ」、モーツァルト「レクイエム」、ロッシーニ「スターバト・マーテル」、ベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、マラー「復活」など、数多くの宗教曲においてソリストを務める。洗足学園音楽大学および桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。



バリトン: 押川 浩士

大分県立芸術文化短期大学声楽科卒業。国立音楽大学声楽科卒業。同大学院オペラコースを修了。第70回読売新人演奏会等に出演。2011年子どものためのオペラ「パルジファルと不思議な聖杯」アンフォルタス役にて新国立劇場デビュー。2011年、藤原歌劇団公演「セビリアの理髪師」フィオレロ役でデビュー。その後、同歌劇団本公演「ドン・パスクアレ」マラテスタ役、「セビリアの理髪師」フィガロ役など、多くのオペラに出演。2010年〜2011年イタリア留学中にアレッツォ市のコンクールに優勝してオペラ「ラ・ボエム」マルチェロ役にてイタリアデビューを果たす。これまで、宮本修、田島好一、牧野正人、カルロ・メリチャーニの各氏に師事。藤原歌劇団員。洗足学園音楽大学非常勤講師。オフィシャルホームページ <https://oshikawa.sakura.ne.jp>

©上野隆文

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

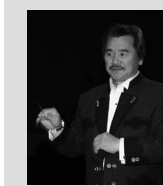
1911年創立。日本最古の歴史を誇り、メンバー約130名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・フィッポン、首席指揮者アンドレア・パッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会のほか「渋谷/平日/休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、NHK『名曲アルバム』、テレビ東京「東急ジルベスターコンサート」などの放送演奏、各地学校等でのコンサート等により、全国のファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を得ている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。



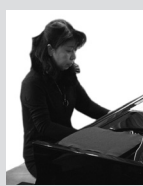
©上野隆文

公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>
フェイスブック /TokyoPhilharmonic/
ツイッター @tpo1911
インスタグラム tokyophilharmonicorchestra



合唱指導: 佐藤 一昭

1975年日本大学芸術学部音楽学卒業。77年同研究科修了。読売新聞社主催「新人演奏会」出演。79年波の会全日本歌曲コンクール第2位(1位なし)。オペラでは、「カルメン」のドン・ホセでデビュー。その後「蝶々夫人」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「魔笛」「アドリアーナ・ルクブルー」「椿姫」「ジャン・スキッキ」等に主演する。オペレッタにおいては「チャルダッシュの女王」(長門歌劇団)「ルクセンブルグ伯爵」(マリツァ伯爵夫人)「微笑みの国」(白馬亭)「春のパレード」(小島売)「バリの生活」(オペレッタ協会)等の日本初演オペレッタに主演。1995年と、97年7月には、クアアチア共和国、ユネスコ主催のシベニック世界子供の祭典に招かれシベニック、スプリット、マルスカの3都市で演奏会を行い、好評を得る。近年は「国境なき合唱団」の指揮者としてウィーン、シンガポール、ベルリン、プラハ、ロンドン、ホルホル公演を大成功に導く。荒川区民フィルハーモニー合唱団、合唱団「つつじ」、「ウィーンのひびき」、仙台オペレッタ・コーラス「ウィーンの散歩道」常任指揮者。日本大学芸術学部音楽学講師。北海道釧路出身。



練習ピアニスト: 加藤 朋子

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。ザルツブルグ・モーツァルトテウムにて研鑽を積む。東京シティフィル、N響団友オーケストラ、関西フィル、東京フェスティバルオーケストラ等とピアノコンチェルト共演。これまでに東京室内歌劇場、東京混声合唱団、東京カンマーコーア、国技館すみ5000人の第九を歌う会、佐渡裕指揮の大阪1万人の第九の伴奏者も務めている。チェコ・スメタナホールにてをチェコ・プラハ管弦楽団と共演、ウィーンのベーゼンドルファーホールにてリサイタル。2015年銀座ヤマハサロンにてリサイタル。同12月ウィーン・モーツァルトハウス内ベーゼンドルファーホールにてリサイタル。CDを同時リリース。現在、桐朋学園大学音楽学部附属音楽教室非常勤講師